

日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

米ドル（毎月）クラス／米ドル（年2回）クラス／円（毎月）クラス／円（年2回）クラス
ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託

運用報告書（全体版）

作成対象期間：第2期（2018年3月1日～2019年2月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第2期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド

代行協会員

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社

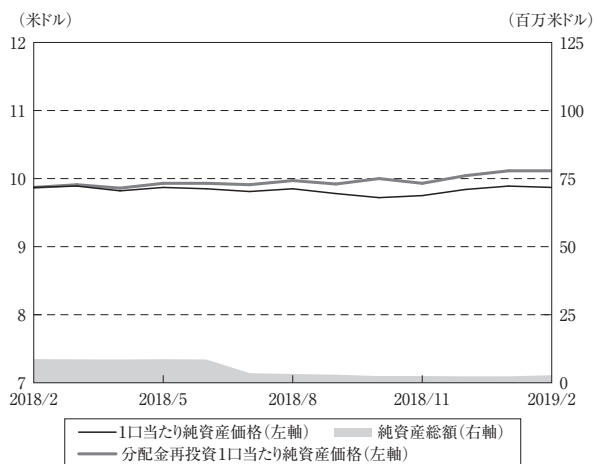
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託
信託期間	日興AMオフショア・ファンズのマスター信託証書の締結日（2012年10月15日）から150年間
運用方針	ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。
主要投資対象	米国のモーゲージ担保証券（MBS）など
ファンドの運用方法	ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券に投資し、積極的に政府機関証券および非政府機関証券等に配分します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ●空売りの結果、ファンドを代理して空売りされたすべての証券の総額が、かかる空売りの直後にファンドの資産の評価額を超える場合に、証券の空売りを行いません。 ●借入の結果、ファンドを代理して行われた借入の残高の総額が、かかる借入の直後にファンドの純資産の評価額の10%を超える場合に、原則として当該借入を行いません。 ●投資会社ではない単一の法人の株式に関して、株式の取得の結果、管理会社および／またはその受任者が運用するすべてのミューチュアル・ファンドが保有する当該法人の議決権付株式総数が、当該法人の議決権付発行済株式総数の50%を超えることになる場合に、当該株式を取得しません。 ●証券取引所に上場されていない、または現金化が容易ではない投資対象の取得に関して、投資対象の取得の結果、ファンドが保有するかかるすべての投資対象の総額が、当該取得の直後に直近の入手可能な純資産価額の15%を超える場合に、原則としてかかる投資対象を取得しません。 ●投資対象の取得または追加取得の結果として、ファンドの資産総額の50%超が金融商品取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含みます。）の第2条第1項に定義される「有価証券」の定義に該当しない資産から構成される結果となる場合、かかる投資対象の取得または追加取得を行いません。 ●受益者の権利を害する取引またはファンドの資産の適正な運用に反する取引（管理会社および／もしくはその受任者または第三者（受益者を除きます。）の利益を図るための取引を含みますが、これらに限定されません。）を行いません。 ●自己取引を行いません。 ●単一の発行体のデリバティブ商品から生じる未実現利益の10%超を有することはありません。疑義を避けるために付言すると、本制限は、満期日が取引日から120日未満に設定されている為替リスクのヘッジのための通貨フォワードには適用されません。 ●投資顧問会社またはその関係会社により設立された投資信託の受益権への投資を行いません。 ●ポートフォリオにおける単一の発行体の最大比率はファンドの純資産価額の10%を超えません。 ●ファンドは転換社債に投資しません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ●米ドル（毎月）クラスおよび円（毎月）クラス： 原則として毎月15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●米ドル（年2回）クラスおよび円（年2回）クラス： 原則として毎年3月および9月の15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●分配は、各クラスの分配日の前営業日に宣言されます*。 ●分配金は、関連する各クラスの分配日（同日を含みます。なお、同日は分配落ち日に当たります。）から5営業日後に海外で支払われます。 <p>※当該日が営業日でない場合には、かかる分配は、前営業日に宣言されるものとします。</p>

I. 当期の運用経過および今後の運用方針

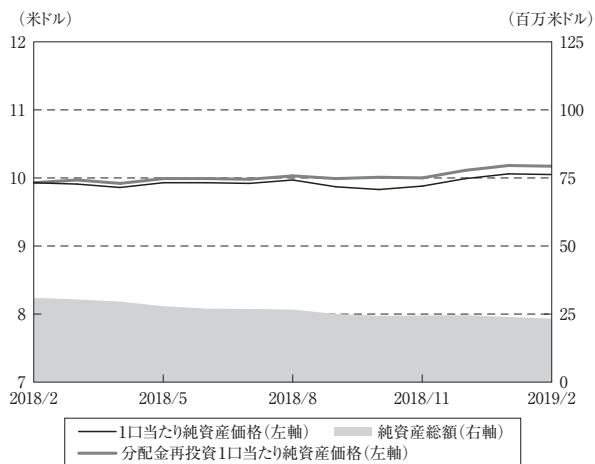
■ 1口当たり純資産価格等の推移について

米ドル（毎月）クラス



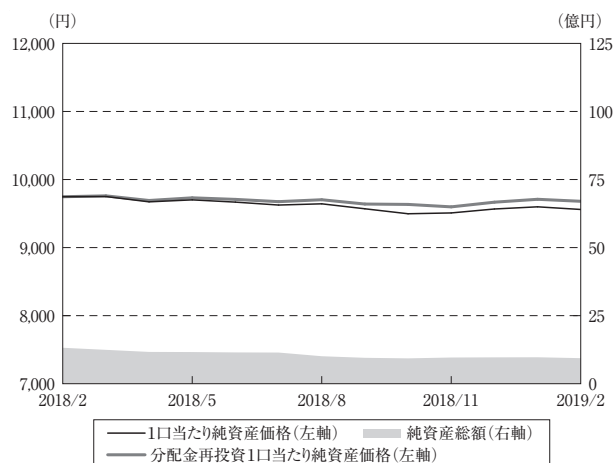
第1期末の1口当たり純資産価格	9.87米ドル
第2期末の1口当たり純資産価格	9.87米ドル (分配金額:0.24米ドル)
騰落率	2.50%

米ドル（年2回）クラス



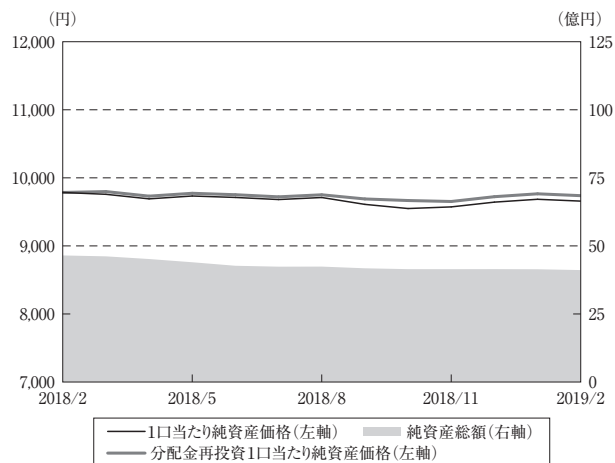
第1期末の1口当たり純資産価格	9.93米ドル
第2期末の1口当たり純資産価格	10.05米ドル (分配金額:0.12米ドル)
騰落率	2.40%

円（毎月）クラス



第1期末の1口当たり純資産価格	9,747円
第2期末の1口当たり純資産価格	9,560円 (分配金額:120円)
騰落率	-0.69%

円（年2回）クラス



第1期末の1口当たり純資産価格	9,785円
第2期末の1口当たり純資産価格	9,658円 (分配金額:80円)
騰落率	-0.48%

- (注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。
(注2) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。
(注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注4) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第1期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
(注5) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
(注6) ファンドにベンチマークは設定されていません。

○ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

(値上がり要因)

- ・ 政府系モーゲージ担保証券（MBS）や非政府系住宅ローン担保証券（RMBS）でインカム収益を獲得したこと。
- ・ 金利低下により、インバース・フローター債（クーポンが市中金利の変動とは逆方向に連動する変動利付債）のインカム収益が増加したこと。

(値下がり要因)

- ・ 資産担保証券（ABS）、ローン担保証券（CLO）、商業用不動産モーゲージ証券（CMBS）等の価格が下落したこと。

■分配金について

当期(2018年3月1日～2019年2月28日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落ち日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル (毎月) クラス

(金額：米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額(注2)
2018/3/15	9.86	0.02 (0.20%)	0.02
2018/4/16	9.85	0.02 (0.20%)	0.01
2018/5/15	9.76	0.02 (0.20%)	-0.07
2018/6/15	9.81	0.02 (0.20%)	0.07
2018/7/17	9.84	0.02 (0.20%)	0.05
2018/8/15	9.84	0.02 (0.20%)	0.02
2018/9/18	9.77	0.02 (0.20%)	-0.05
2018/10/15	9.73	0.02 (0.21%)	-0.02
2018/11/15	9.72	0.02 (0.21%)	0.01
2018/12/17	9.79	0.02 (0.20%)	0.09
2019/1/15	9.84	0.02 (0.20%)	0.07
2019/2/15	9.87	0.02 (0.20%)	0.05

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額
以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落ち日の直前の分配落ち日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3) 2018年3月15日の直前の分配落ち日(2018年2月15日)における1口当たり純資産価格は、9.86米ドルでした。

米ドル (年2回) クラス

(金額：米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額(注2)
2018/3/15	9.88	0.06 (0.60%)	-0.14
2018/9/18	9.85	0.06 (0.61%)	0.03

(注) 2018年3月15日の直前の分配落ち日(2017年9月15日)における1口当たり純資産価格は、10.08米ドルでした。

円（毎月）クラス

（金額：円）

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額(注2)
2018/3/15	9,727	10 (0.10%)	-3
2018/4/16	9,708	10 (0.10%)	-9
2018/5/15	9,610	10 (0.10%)	-88
2018/6/15	9,644	10 (0.10%)	44
2018/7/17	9,651	10 (0.10%)	17
2018/8/15	9,651	10 (0.10%)	10
2018/9/18	9,563	10 (0.10%)	-78
2018/10/15	9,518	10 (0.10%)	-35
2018/11/15	9,492	10 (0.11%)	-16
2018/12/17	9,543	10 (0.10%)	61
2019/1/15	9,565	10 (0.10%)	32
2019/2/15	9,574	10 (0.10%)	19

(注) 2018年3月15日の直前の分配落ち日（2018年2月15日）における1口当たり純資産価格は、9,740円でした。

円（年2回）クラス

（金額：円）

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額(注2)
2018/3/15	9,735	40 (0.41%)	-244
2018/9/18	9,603	40 (0.41%)	-92

(注) 2018年3月15日の直前の分配落ち日（2017年9月15日）における1口当たり純資産価格は、10,019円でした。

■投資環境およびポートフォリオについて

○投資環境

期間中、米国の2年国債利回りは約26bp（1bp=0.01%）の上昇、10年国債利回りは約15bpの低下となりました。イールドカーブ（利回り曲線）はフラット化（平坦化）傾向が継続し、信用スプレッドは拡大しました。2018年2～3月にかけて株式市場の下落等により、10年債利回りは低下しましたが、その後市場のボラティリティが低下し、10年債利回りは上昇傾向となりました。2018年10月以降は米中貿易交渉等を背景に、世界の株式市場が下落したこと等から、10年債利回りは低下傾向となりました。米連邦準備制度理事会（FRB）は2018年に4回利上げを行いました。2019年の利上げは行われないと市場では予想されています。2018年の証券化セクター全体の総発行額は、ほぼ前年並みでしたが、政府系MBSとCMBSの発行額は小幅な減少となりました。非政府系RMBSの発行額は、2008年の金融危機以降において高水準の発行額となりました。米国経済の全体的なファンダメンタルズは引き続き良好であり、証券化商品のパフォーマンスを下支えしています。

○ポートフォリオ

ファンドのパフォーマンス（米ドル建、報酬控除前、配当控除前）はプラスとなりました。運用者がベンチマークとするBloomberg Barclays US Aggregate Indexとの比較でもプラスとなりました。長期金利が低下（価格が上昇）したことにより、政府系MBSやインバース・フローター債が堅調なパフォーマンスを挙げました。また、非政府系RMBSもインカム収益を主要因として、プラス寄与しました。サブプライム証券の価格は上昇しました。ABS、CLO、CMBSなどの証券化商品は、価格が下落したものの、インカム収益に支えられてプラスのリターンとなりました。

セクター配分では若干の調整を加えました。政府系MBSでは、パス・スルーRMBSのエクスポージャーを減少させ、不動産抵当証券担保債券（CMO）のエクスポージャーを増加させました。CMBS内の配分を、コンデュイット型（担保プールが幅広い物件および借り手から構成される証券）から単一資産・シングル・ローン型（担保が1つの物件または同じ借り手による複数の物件から構成される証券）へと一部シフトさせました。また、ポートフォリオの金利リスク分散のため、CLOへのエクスポージャーを増加させました。

■投資の対象とする有価証券の銘柄

当期末現在における有価証券の銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの財務書類」の「投資有価証券明細表」をご参照ください。

■今後の運用方針（2019年2月末時点）

現在、政府系MBSをポートフォリオの50%以上保有しています。非政府系MBSのエクスポージャーは、レガシー物と新規発行物の両方から構成されています。新規発行物は、主に非適格住宅ローン（Non-QM）や延滞ローン（NPL）や返済再開ローン（RPL）等を裏付けとする証券となります。ABSは学生ローン、フランチャイズローン、消費者ローン等に投資しています。長期的には金利上昇バイアスが高いと考えられるため、ポートフォリオのデュレーションは、ベンチマークよりも短めとしており、2019年2月末のデュレーションは、ベンチマークの約5.9年に対して、ファンドは約3.7年となっています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

■費用の明細

項目	年率 / 金額	項目の概要
管理会社報酬	0.03%	運用財産の管理および運用などの対価
投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%	運用およびそれらに付随する投資顧問業務などの対価
副投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%	運用およびそれらに付随する副投資顧問業務などの対価
副管理事務代行報酬 / 名義書換事務代行報酬	0.05～0.07% (ただし、年間最低報酬60,000米ドル)	受益証券の純資産価額の算出業務などの対価
代行協会員報酬	0.02%	目論見書や運用報告書等の販売会社への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表業務等の対価
販売報酬	0.60%	運用報告書等各種書類の送付、販売会社における受益者の取引口座内でのファンドの管理および事務手続、購入後の情報提供等の業務の対価
受託・管理事務代行報酬	0.015% (ただし、年間最低報酬15,000米ドル)	ファンドの受託業務、運営業務などの対価
その他の手数料等	0.13%	取引手数料、目論見書の作成・印刷費用、弁護士費用、監査費用、税金、ファンドの設立費用等

(注1) 各報酬(その他の手数料等を除く。)については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。

(注2) 保管会社および副管理事務代行会社は、運用財産の保管業務などの対価として通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。

(注3) 「その他の手数料等」については、運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれています。便宜上、当期のその他の手数料等の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率で表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 運用実績

1. 純資産の推移

米ドル（毎月）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	8,686,382.00	936,305,116	9.87	1,064
第2会計年度末 (2019年2月28日)	2,762,565.00	297,776,881	9.87	1,064
2018年3月末日	8,608,163.56	927,873,950	9.89	1,066
4月末日	8,548,802.33	921,475,403	9.82	1,058
5月末日	8,661,532.59	933,626,598	9.87	1,064
6月末日	8,554,543.51	922,094,245	9.85	1,062
7月末日	3,525,886.99	380,055,359	9.81	1,057
8月末日	3,219,523.00	347,032,384	9.85	1,062
9月末日	2,958,695.36	318,917,773	9.78	1,054
10月末日	2,467,342.75	265,954,875	9.72	1,048
11月末日	2,475,865.68	266,873,562	9.75	1,051
12月末日	2,362,367.09	254,639,549	9.84	1,061
2019年1月末日	2,377,093.42	256,226,900	9.89	1,066
2月末日	2,762,565.00	297,776,881	9.87	1,064

(注)米ドルの円貨換算は、2019年6月28日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=107.79円)によります。以下、米ドルの金額表示は別途明記されない限りすべてこれによります。

米ドル（年2回）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	30,965,492.00	3,337,770,383	9.93	1,070
第2会計年度末 (2019年2月28日)	23,351,368.00	2,517,043,957	10.05	1,083
2018年3月末日	30,386,485.25	3,275,359,245	9.91	1,068
4月末日	29,581,586.47	3,188,599,206	9.86	1,063
5月末日	27,890,794.66	3,006,348,756	9.93	1,070
6月末日	27,019,239.51	2,912,403,827	9.93	1,070
7月末日	26,878,004.36	2,897,180,090	9.92	1,069
8月末日	26,650,196.00	2,872,624,627	9.97	1,075
9月末日	25,038,716.38	2,698,923,239	9.87	1,064
10月末日	24,347,151.08	2,624,379,415	9.83	1,060
11月末日	24,481,218.06	2,638,830,495	9.88	1,065
12月末日	24,578,656.63	2,649,333,398	9.99	1,077
2019年1月末日	23,966,861.54	2,583,388,005	10.06	1,084
2月末日	23,351,368.00	2,517,043,957	10.05	1,083

円（毎月）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	1,319,826,597	9,747
第2会計年度末 (2019年2月28日)	938,086,516	9,560
2018年3月末日	1,243,782,572	9,750
4月末日	1,167,307,344	9,672
5月末日	1,162,689,279	9,701
6月末日	1,149,355,209	9,668
7月末日	1,144,282,713	9,625
8月末日	1,009,313,414	9,644
9月末日	950,944,523	9,570
10月末日	930,897,543	9,497
11月末日	961,825,508	9,509
12月末日	967,706,858	9,567
2019年1月末日	971,039,216	9,599
2月末日	938,086,516	9,560

円（年2回）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	4,649,612,061	9,785
第2会計年度末 (2019年2月28日)	4,111,604,311	9,658
2018年3月末日	4,616,238,518	9,758
4月末日	4,517,523,548	9,691
5月末日	4,399,134,026	9,733
6月末日	4,270,113,853	9,712
7月末日	4,237,006,798	9,681
8月末日	4,239,761,602	9,711
9月末日	4,177,172,344	9,610
10月末日	4,145,928,945	9,549
11月末日	4,144,977,908	9,573
12月末日	4,146,794,595	9,643
2019年1月末日	4,142,100,933	9,685
2月末日	4,111,604,311	9,658

2. 分配の推移

(1口当たり、税引前)

	米ドル（毎月）クラス受益証券		米ドル（年2回）クラス受益証券	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度	0.12	13	0.06	6
第2会計年度	0.24	26	0.12	13

(1口当たり、税引前)

	円（毎月）クラス受益証券	円（年2回）クラス受益証券
	(円)	(円)
第1会計年度	60	40
第2会計年度	120	80

Ⅲ. ファンドの財務書類

独立監査人の報告書

ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの受託会社であるCIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

我々は、ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」という。）の2019年2月28日時点の資産負債計算書（投資有価証券明細表を含む。）ならびに同日に終了した年度の関連する運用計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書および財務ハイライトで構成される、添付の財務書類について監査を行った。これらの財務書類および財務ハイライトは、以下合わせて「財務書類」という。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して、財務書類の作成および公正な表示に関して責任を負い、これには欺罔または過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載がない財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制の計画、実施および維持が含まれる。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に対して意見を表明することである。我々は、米国で一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査には、財務書類中の金額および開示事項について監査証拠を入手するための手続きを実施することが含まれる。選択された手続きは、欺罔もしくは過失の如何にかかわらず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、我々の判断に依っている。それらのリスク評価を行う際に、ファンドの内部統制の有効性に関する意見表明の目的ではなく、現状に相応しい監査手続きを計画するために、ファンドの財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制を我々は検討する。したがって、我々は内部統制の有効性に関して意見を表明するものではない。監査にはまた、全体的な財務書類の表示の評価と同様に、採用された会計方針の妥当性および経営陣によって行われた重要な会計上の見積りの合理性を評価することも含まれる。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の監査意見に関する基礎を提供するに充分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、上述の財務書類は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に従って、ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの2019年2月28日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績、純資産の変動、キャッシュ・フローおよび財務ハイライトについてすべての重要な点を公正に表示しているものと認める。

プライスウォーターハウスクーパース

2019年6月28日



Report of Independent Auditors

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as the Trustee of Doubleline Total Return Fund

We have audited the accompanying financial statements of Doubleline Total Return Fund (the "Fund"), which comprise the statement of assets and liabilities, including the portfolio of investments, as of February 28, 2019, and the related statements of operations, of changes in net assets, and of cash flows and the financial highlights for the year then ended. These financial statements and financial highlights are hereafter collectively referred to as "financial statements".

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America; this includes the design, implementation, and maintenance of internal control relevant to the preparation and fair presentation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on the financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with auditing standards generally accepted in the United States of America. Those standards require that we plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control. Accordingly, we express no such opinion. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of significant accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements referred to above present fairly, in all material respects, the financial position of Doubleline Total Return Fund as of February 28, 2019, and the results of its operations, changes in its net assets, and its cash flows and the financial highlights for the year then ended, in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

A handwritten signature in cursive script that reads "PricewaterhouseCoopers".

June 28, 2019

PricewaterhouseCoopers, 18 Forum Lane, Camana Bay, P.O. Box 258, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands
T: +1 (345) 949 7000, F: +1 (345) 949 7352, www.pwc.com/ky

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

資産負債計算書

2019年2月28日現在

(別途明記されない限り、米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
資産：		
投資有価証券一時価 (取得価格 71,975,547米ドル)	70,092,882	7,555,312
現金	1,652,066	178,076
受益証券申込手取金	81,047	8,736
未収利息	213,813	23,047
為替先渡し契約に係る未実現評価益	2,250	243
資産合計	<u>72,042,058</u>	<u>7,765,413</u>
負債：		
為替先渡し契約に係る未実現評価損	205,328	22,132
買戻済受益証券に係る未払金	136,999	14,767
未払販売会社報酬	70,297	7,577
未払専門家報酬	38,663	4,167
未払管理報酬	37,770	4,071
未払保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	24,513	2,642
未払登録費用	16,277	1,754
未払受託会社報酬	3,805	410
未払代行協会員報酬	2,356	254
未払名義書換事務代行報酬	2,168	234
その他の未払費用	28,012	3,019
負債合計	<u>566,188</u>	<u>61,029</u>
受益者に帰属する純資産	<u>71,475,870</u>	<u>7,704,384</u>
純資産内訳：		
払込済資本	73,412,749	7,913,160
累積未分配純投資利益	2,338,552	252,073
投資対象、外国為替取引および為替先渡し契約に係る累積実現純損失	(2,189,684)	(236,026)
投資対象、外国為替取引および為替先渡し契約に係る未実現純評価損	(2,085,747)	(224,823)
受益者に帰属する純資産	<u>71,475,870</u>	<u>7,704,384</u>
受益証券1口当たり純資産価格		
(円(毎月)クラス 938,086,516円 ÷ 発行済受益証券 98,124口)	<u>9,560円</u>	
(円(年2回)クラス 4,111,604,311円 ÷ 発行済受益証券 425,719口)	<u>9,658円</u>	
(米ドル(毎月)クラス 2,762,565米ドル ÷ 発行済受益証券 280,020口)	<u>9.87米ドル</u>	1,064円
(米ドル(年2回)クラス 23,351,368米ドル ÷ 発行済受益証券 2,322,763口)	<u>10.05米ドル</u>	1,083円

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
運用計算書
2019年2月28日に終了した年度
(米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
投資収益：		
利息	3,551,509	382,817
投資収益合計	3,551,509	382,817
費用：		
管理報酬	543,085	58,539
販売会社報酬	479,192	51,652
保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	147,064	15,852
名義書換事務代行報酬	17,100	1,843
代行協会会員報酬	15,973	1,722
受託会社報酬	15,001	1,617
登録費用	13,884	1,497
専門家報酬	9,550	1,029
その他の費用	85,338	9,199
費用合計	1,326,187	142,950
純投資収益	2,225,322	239,867
実現および未実現利益／（損失）：		
実現利益／（損失）		
投資有価証券	(445,859)	(48,059)
外国為替取引および為替先渡し契約	(3,306,495)	(356,407)
実現純損失	(3,752,354)	(404,466)
未実現評価益／（評価損）の変動		
投資有価証券	6,524	703
外国為替取引および為替先渡し契約	(236,249)	(25,465)
未実現評価損の純変動	(229,725)	(24,762)
実現および未実現純損失	(3,982,079)	(429,228)
運用による純資産の純減少	(1,756,757)	(189,361)

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
純資産変動計算書
2019年2月28日に終了した年度
(米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
下記による純資産の増加(減少)：		
運用：		
純投資収益	2,225,322	239,867
実現純損失	(3,752,354)	(404,466)
未実現評価損の純変動	(229,725)	(24,762)
運用による純資産の純減少	(1,756,757)	(189,361)
受益者への分配：		
円(毎月)クラス	(120,382)	(12,976)
円(年2回)クラス	(333,450)	(35,943)
米ドル(毎月)クラス	(125,331)	(13,509)
米ドル(年2回)クラス	(340,121)	(36,662)
分配金合計	(919,284)	(99,090)
資本取引：		
発行済受益証券		
円(毎月)クラス(13,275口)	1,138,155	122,682
円(年2回)クラス(1,246口)	113,491	12,233
米ドル(毎月)クラス(61,776口)	608,589	65,600
米ドル(年2回)クラス(134,461口)	1,329,074	143,261
買戻済受益証券		
円(毎月)クラス(50,556口)	(4,439,202)	(478,502)
円(年2回)クラス(50,716口)	(4,481,341)	(483,044)
米ドル(毎月)クラス(661,560口)	(6,502,899)	(700,947)
米ドル(年2回)クラス(929,636口)	(9,209,212)	(992,661)
資本取引による純資産の純減少	(21,443,345)	(2,311,378)
純資産の減少額合計	(24,119,386)	(2,599,829)
純資産：		
期首現在	95,595,256	10,304,213
期末現在	71,475,870	7,704,384

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
 キャッシュ・フロー計算書
 2019年2月28日に終了した年度
 (米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
運用活動によるキャッシュ・フロー：		
運用による純資産の純減少	(1,756,757)	(189,361)
運用による純資産の純増加額を運用活動による現金支出（純額）へ調整するための修正：		
投資対象の購入	(12,185,184)	(1,313,441)
投資対象の売却および満期による手取金	34,711,127	3,741,512
企業借入債務および短期投資に係る打歩および割引の償却および（増価）（純額）	(81,446)	(8,779)
投資有価証券に係る実現損失	445,859	48,059
投資対象に係る未実現評価益の変動	(6,523)	(703)
為替先渡し契約に係る未実現評価損の変動	236,081	25,447
運用に関連する資産および負債の変動：		
未収配当および未収利息の減少	43,863	4,728
前払資産の減少	11,005	1,186
未払管理事務代行会社報酬の減少	(29,857)	(3,218)
未払専門家報酬の減少	(22,370)	(2,411)
未払受託会社報酬の減少	(9,998)	(1,078)
未払登録費用の減少	(33,731)	(3,636)
未払管理報酬の減少	(13,669)	(1,473)
未払代行協会員報酬の減少	(887)	(96)
未払販売会社報酬の減少	(26,395)	(2,845)
その他の未払費用の減少	(5,648)	(609)
名義書換事務代行報酬の減少	(6,798)	(733)
運用活動による現金収入（純額）	<u>21,268,672</u>	<u>2,292,550</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
受益証券の発行による手取金	3,114,217	335,681
受益証券の買戻しに係る支払金	(24,495,655)	(2,640,387)
受益者に支払われた分配金	(919,284)	(99,090)
財務活動による現金支出（純額）	<u>(22,300,722)</u>	<u>(2,403,795)</u>
現金および外貨の純減少	<u>(1,032,050)</u>	<u>(111,245)</u>
期首現在現金および外貨	<u>2,684,116</u>	<u>289,321</u>
期末現在現金および外貨	<u>1,652,066</u>	<u>178,076</u>

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
財務ハイライト

2019年2月28日に終了した年度
受益証券1口当たりのデータおよび割合（要約）
（別途明記されない限り、米ドルで表示）

	円 (毎月) クラス 2019年 2月28日 に終了した 年度 (円)	円 (年2回) クラス 2019年 2月28日 に終了した 年度 (円)	米ドル (毎月) クラス 2019年2月28日 に終了した年度 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2019年2月28日 に終了した年度 (円)	米ドル (年2回) クラス 2019年2月28日 に終了した年度 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2019年2月28日 に終了した年度 (円)
純資産価格－期首現在	9,747	9,785	9.87	1,064	9.93	1,070
純投資収益 ⁽¹⁾	251	271	0.28	30	0.28	30
実現および未実現純（損失）	(318)	(318)	(0.04)	(4)	(0.04)	(4)
運用による純資産の純増加／（減少）	(67)	(47)	0.24	26	0.24	26
分配金	(120)	(80)	(0.24)	(26)	(0.12)	(13)
純資産価格－期末現在	9,560	9,658	9.87	1,064	10.05	1,083
トータル・リターン	(0.69)%	(0.48)%	2.48%		2.44%	
割合／補足的情報：						
純資産－期末現在	938,087 千円	4,111,604 千円	2,763 千米ドル	297,824 千円	23,351 千米ドル	2,517,004 千円
平均純資産に対する費用の割合 ⁽²⁾	1.87%	1.67%	1.62%		1.59%	
平均純資産に対する純投資収益の割合 ⁽²⁾	2.62%	2.81%	2.81%		2.84%	

(1) 年度中の平均発行済受益証券口数を利用して計算された。

(2) 年率ベースで計算された。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
投資有価証券明細表
2019年2月28日現在
(米ドルで表示)

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
債券 (98.1%)				
ケイマン諸島 (6.6%)				
資産担保証券 (6.6%)				
米ドル	500,000	AIMCO CLO Series 2015-A Class AR 3.64% due 01/15/28 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	496,239
米ドル	500,000	CFIP CLO 2014-1 Ltd. Class AR 4.12% due 07/13/29 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	500,024
米ドル	84,000	KREF 2018-FL1 Ltd. Class A 3.59% due 06/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	83,863
米ドル	500,000	Marathon CLO VII 2014-7A Ltd. Class AIR 4.08% due 10/28/25 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.8	500,104
米ドル	250,000	Midocean Credit Clo VII 2017-7A Class A1 4.11% due 07/15/29 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.3	250,012
米ドル	500,000	Northwoods Capital XI-B Ltd. Class A1 3.86% due 04/19/31 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	492,584
米ドル	227,359	Sprite 2017-1 Ltd. Class A 4.25% due 12/15/37 ⁽²⁾	0.3	225,888
米ドル	250,000	Steele Creek CLO 2015-1 Ltd. Class AR 3.90% due 05/21/29 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.3	249,650
米ドル	500,000	Steele Creek CLO 2016-1 Ltd. Class AR 3.91% due 06/15/31 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	493,543
米ドル	500,000	Venture XX CLO Ltd. 2015-20A Class AR 3.61% due 04/15/27 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	496,795
米ドル	500,000	Wellfleet CLO 2017-2 Ltd. Class A1 4.01% due 10/20/29 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	498,999
米ドル	432,817	Zais CLO 2 2014-2A Ltd. Class A1AR 3.97% due 07/25/26 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.6	432,821
資産担保証券合計				4,720,522
ケイマン諸島合計				4,720,522
米国 (91.5%)				
資産担保証券 (68.6%)				
米ドル	386,835	Ajax Mortgage Loan Trust 2018-C Class A 4.36% due 09/25/65 ⁽²⁾⁽³⁾	0.5	388,246
米ドル	945,460	Alternative Loan Trust 2005-4 Class 1A2 5.50% due 04/25/35	1.1	788,888
米ドル	846,860	Alternative Loan Trust 2007-0A8 Class 1A1 2.67% due 06/25/47 ⁽¹⁾	1.0	712,886
米ドル	111,000	Atrium Hotel Portfolio Trust 2017-ATRM Class E 5.54% due 12/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.2	111,660
米ドル	985,375	BANK 2017-BNK4 Class XA 1.44% due 05/15/50 ⁽³⁾	0.1	80,853
米ドル	1,483,856	BANK 2017-BNK6 Class XA 0.87% due 07/15/60 ⁽³⁾	0.1	78,517

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,884,790	BANK 2018-BNK10 Class XA 0.75% due 02/15/61 ⁽³⁾	0.1	100,363
米ドル	501,554	Bear Stearns ARM Trust 2007-1 Class 2A1 4.91% due 02/25/47 ⁽³⁾	0.6	464,180
米ドル	290,154	Bear Stearns Asset Backed Securities I Trust 2007-HE6 Class 1A1 3.74% due 08/25/37 ⁽¹⁾	0.4	287,458
米ドル	62,050	BX Trust 2017-SLCT Class D 4.54% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	61,934
米ドル	104,550	BX Trust 2017-SLCT Class E 5.64% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	104,681
米ドル	1,435,991	CD 2017-CD4 Mortgage Trust Class XA 1.32% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.2	109,836
米ドル	1,367,892	CFCRE Commercial Mortgage Trust 2017-C8 Class XA 1.66% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.2	130,299
米ドル	958,634	CHL Mortgage Pass-Through Trust 2006-0A5 Class 2A1 2.69% due 04/25/46 ⁽¹⁾	1.1	816,251
米ドル	174,000	CHT 2017-COSMO Mortgage Trust Class E 5.49% due 11/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.2	174,546
米ドル	93,000	CHT 2017-COSMO Mortgage Trust Class F 6.23% due 11/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	93,288
米ドル	2,218,345	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2014-GC19 Class XA 1.16% due 03/10/47 ⁽³⁾	0.2	108,281
米ドル	1,748,458	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2015-GC35 Class XA 0.87% due 11/10/48 ⁽³⁾	0.1	69,015
米ドル	390,732	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2017-P7 Class XA 1.13% due 04/14/50 ⁽³⁾	0.0	27,060
米ドル	189,000	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2018-TBR Class D 4.29% due 12/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.3	189,176
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class D 4.57% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	44,027
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class E 6.02% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	44,165
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class F 7.02% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	44,165
米ドル	51,000	Cold Storage Trust 2017-ICE3 Class A 3.49% due 04/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	50,871
米ドル	62,000	Cold Storage Trust 2017-ICE3 Class C 3.84% due 04/15/36 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	61,843
米ドル	18,913,212	COMM 2013-CCRE9 Mortgage Trust Class XA 0.12% due 07/10/45 ⁽³⁾	0.1	70,255
米ドル	1,880,735	COMM 2013-LC6 Mortgage Trust Class XA 1.36% due 01/10/46 ⁽³⁾	0.1	80,763
米ドル	2,779,133	COMM 2015-LC21 Mortgage Trust Class XA 0.77% due 07/10/48 ⁽³⁾	0.1	91,590
米ドル	51,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class C 3.23% due 04/05/33 ⁽²⁾	0.1	50,442
米ドル	61,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class D 3.33% due 04/05/33 ⁽²⁾⁽³⁾	0.1	60,042

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	89,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class E 3.33% due 04/05/33 ⁽²⁾⁽³⁾	0.1	87,014
米ドル	7,012,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XACP 0.57% due 04/05/33 ⁽²⁾⁽³⁾	0.1	50,291
米ドル	2,553,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XBCP 0.21% due 04/05/33 ⁽²⁾⁽³⁾	0.0	7,628
米ドル	90,000	CSWF 2018-TOP Class A 3.49% due 08/15/35 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	89,691
米ドル	336,923	Deephaven Residential Mortgage Trust 2017-1 Class A1 2.73% due 12/26/46 ⁽²⁾⁽³⁾	0.5	334,178
米ドル	336,923	Deephaven Residential Mortgage Trust 2017-1 Class A2 2.93% due 12/26/46 ⁽²⁾⁽³⁾	0.5	334,676
米ドル	1,119,895	Fannie Mae REMICS 2016-52 Class ZC 3.00% due 08/25/46	1.4	977,110
米ドル	1,261,084	Fannie Mae REMICS 2016-72 Class ZG 3.00% due 10/25/46	1.5	1,053,926
米ドル	2,494,822	Fannie Mae REMICS 2017-12 Class TA 3.00% due 04/25/42	3.4	2,497,118
米ドル	1,674,066	Fannie Mae REMICS 2017-13 Class CA 2.50% due 10/25/43	2.3	1,639,177
米ドル	1,648,683	Fannie Mae REMICS 2017-32 Class CA 3.00% due 10/25/42	2.3	1,639,030
米ドル	1,263,645	Fannie Mae REMICS 2017-51 Class EA 3.00% due 11/25/42	1.8	1,252,517
米ドル	2,744,771	Fannie Mae REMICS 2018-33 Class A 3.00% due 05/25/48	3.7	2,689,029
米ドル	1,124,358	Freddie Mac REMICS 4223 Class SB 2.40% due 07/15/43 ⁽¹⁾	1.4	971,600
米ドル	646,010	Freddie Mac REMICS 4627 Class Z 3.00% due 10/15/46	0.8	571,700
米ドル	1,000,000	Freddie Mac REMICS 4748 Class NT 3.50% due 06/15/44	1.4	1,005,918
米ドル	3,720,303	Freddie Mac REMICS 4750 Class PA 3.00% due 07/15/46	5.1	3,684,675
米ドル	2,777,976	Freddie Mac REMICS 4752 Class PL 3.00% due 09/15/46	3.8	2,757,158
米ドル	252,136	GCAT 2017-2 LLC Class A1 3.50% due 04/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.4	250,748
米ドル	724,742	GCAT 2018-2 LLC Class A1 4.09% due 06/26/23 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.0	726,490
米ドル	45,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class D 4.74% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	45,029
米ドル	70,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class E 5.74% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	70,087
米ドル	37,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class F 6.71% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	37,092
米ドル	86,000	GS Mortgage Securities Corp. Trust 2018-3PCK Class A 3.94% due 09/15/31 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	85,858
米ドル	100,000	GS Mortgage Securities Corp. Trust 2018-FBLU Class F 5.74% due 11/15/35 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	99,936

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,926,645	GS Mortgage Securities Trust 2015-GC28 Class XA 1.10% due 02/10/48 ⁽³⁾	0.1	78,418
米ドル	884,117	GS Mortgage Securities Trust 2017-GS6 Class XA 1.05% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.1	62,464
米ドル	989,873	GS Mortgage Securities Trust 2017-GS7 Class XA 1.14% due 08/10/50 ⁽³⁾	0.1	71,721
米ドル	837,250	Jimmy Johns Funding LLC 2017-1A Class A2II 4.85% due 07/30/47 ⁽²⁾	1.2	823,688
米ドル	20,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class B 3.49% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.0	20,003
米ドル	15,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class C 3.74% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.0	15,004
米ドル	49,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class D 4.39% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	48,906
米ドル	3,220,071	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2014-C20 Class XA 1.07% due 07/15/47 ⁽³⁾	0.1	91,945
米ドル	49,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017-MAUI Class C 3.77% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	48,849
米ドル	46,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017-MAUI Class D 4.47% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	46,029
米ドル	41,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017-MAUI Class E 5.47% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	41,077
米ドル	58,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017-MAUI Class F 6.27% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	57,913
米ドル	97,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2018-LAQ Class A 3.49% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	96,605
米ドル	94,000	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C28 Class C 4.22% due 10/15/48 ⁽³⁾	0.1	92,986
米ドル	1,378,389	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C32 Class XA 1.43% due 11/15/48 ⁽³⁾	0.1	62,795
米ドル	500,000	Lendmark Funding Trust 2017-1A Class A 2.83% due 12/22/25 ⁽²⁾	0.7	494,864
米ドル	91,442	Marlette Funding Trust 2018-1 Class A 2.61% due 03/15/28 ⁽²⁾	0.1	91,214
米ドル	1,780,560	MASTR Asset Backed Securities Trust 2007-HE1 Class A3 2.70% due 05/25/37 ⁽¹⁾	2.3	1,678,288

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,512,890	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2014-C19 Class XA 1.10% due 12/15/47 ⁽³⁾	0.1	53,820
米ドル	1,834,978	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2017-C33 Class XA 1.44% due 05/15/50 ⁽³⁾	0.2	138,901
米ドル	138,000	Morgan Stanley Capital I Trust 2011-C1 Class D 5.37% due 09/15/47 ⁽²⁾⁽³⁾	0.2	143,099
米ドル	1,287,405	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UB11 Class XA 1.64% due 08/15/49 ⁽³⁾	0.1	106,873
米ドル	1,277,542	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UBS12 Class XA 0.80% due 12/15/49 ⁽³⁾	0.1	54,517
米ドル	988,262	Morgan Stanley Capital I Trust 2017-H1 Class XA 1.45% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.1	79,020
米ドル	1,669,824	Option One Mortgage Loan Trust 2007-6 Class 1A1 2.68% due 07/25/37 ⁽¹⁾	2.1	1,506,516
米ドル	94,000	PPF 2017-3 Ltd. Class C 4.99% due 01/14/35 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	94,125
米ドル	821,364	PRPM 2017-2 LLC Class A1 3.47% due 09/25/22 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.1	818,444
米ドル	1,284,108	PRPM 2018-1 LLC Class A1 3.75% due 04/25/23 ⁽²⁾⁽³⁾	1.8	1,278,378
米ドル	966,605	PRPM 2018-3 LLC Class A1 4.48% due 10/25/23 ⁽²⁾⁽³⁾	1.4	971,206
米ドル	697,213	PRPM 2019-1 LLC Class A1 4.50% due 01/25/24 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.0	700,677
米ドル	28,000	RAIT 2017-FL7 Trust Class AS 3.79% due 06/15/37 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.0	27,648
米ドル	800,028	RALI Series 2006-QS13 Trust Class 1A3 6.00% due 09/25/36	1.0	700,618
米ドル	1,209,705	RALI Series 2007-QH5 Trust Class AII 2.72% due 06/25/37 ⁽¹⁾	0.9	663,413
米ドル	1,037,984	RASC Series 2007-EMX1 Trust Class A13 2.69% due 01/25/37 ⁽¹⁾	1.3	926,375
米ドル	1,895,721	Residential Asset Securitization Trust 2006-A9CB Class A6 6.00% due 09/25/36	1.5	1,081,134
米ドル	65,000	Rosslyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class A 3.46% due 06/15/33 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	64,939
米ドル	65,000	Rosslyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class B 3.76% due 06/15/33 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.1	64,756
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class B 3.49% due 11/26/40 ⁽²⁾	0.7	482,167
米ドル	250,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class C 4.16% due 11/26/40 ⁽²⁾	0.3	242,733
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-F LLC Class BFX 3.62% due 01/25/41 ⁽²⁾	0.7	486,500

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	250,000	Springleaf Funding Trust 2017-AA Class A 2.68% due 07/15/30 ⁽²⁾	0.3	246,814
米ドル	471,042	Starwood Mortgage Residential Trust 2018-IMC2 Class A2 4.22% due 10/25/48 ⁽²⁾⁽³⁾	0.7	475,476
米ドル	471,042	Starwood Mortgage Residential Trust 2018-IMC2 Class A3 4.38% due 10/25/48 ⁽²⁾⁽³⁾	0.7	475,471
米ドル	159,181	Tharaldson Hotel Portfolio Trust 2018-THPT Class E 5.69% due 11/11/34 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.2	159,878
米ドル	1,191,645	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C1 Class XA 1.59% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.2	113,837
米ドル	2,418,066	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C3 Class XA 1.13% due 08/15/50 ⁽³⁾	0.2	164,554
米ドル	2,004,564	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust 2013- C5 Class XA 0.96% due 03/10/46 ⁽²⁾⁽³⁾	0.1	63,270
米ドル	118,000	UBS-Citigroup Commercial Mortgage Trust 2011- C1 Class D 6.05% due 01/10/45 ⁽²⁾⁽³⁾	0.2	124,648
米ドル	495,000	Vantage Data Centers Issuer LLC 2018-1A Class A2 4.07% due 02/16/43 ⁽²⁾	0.7	498,015
米ドル	766,535	VOLT LXXII LLC Class A1A 4.21% due 10/26/48 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.1	762,027
米ドル	619,537	Washington Mutual Mortgage Pass-Through Certificates WMALT Series 2007-2 Trust Class 1A1 7.00% due 04/25/37	0.5	383,767
米ドル	1,055,281	Washington Mutural Asset-Backed Certificates WMABS Series 2006-HE3 Trust Class 1A 2.64% due 08/25/36 ⁽¹⁾	1.4	976,285
米ドル	140,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2010-C1 Class C 5.60% due 11/15/43 ⁽²⁾⁽³⁾	0.2	143,879
米ドル	98,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2015- C27 Class C 3.89% due 02/15/48	0.1	93,972
米ドル	193,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2015- NXS4 Class E 3.60% due 12/15/48 ⁽²⁾⁽³⁾	0.2	160,545
米ドル	966,342	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2016- C33 Class XA 1.77% due 03/15/59 ⁽³⁾	0.1	82,532
米ドル	951,123	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- C38 Class XA 1.07% due 07/15/50 ⁽³⁾	0.1	62,681
米ドル	989,868	Wells Fargo Mortgage Backed Securities 2006- AR14 Trust Class 2A1 4.75% due 10/25/36 ⁽³⁾	1.4	976,713
		資産担保証券合計		49,026,249

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
		モーゲージ担保証券 (22.9%)		
		Fannie Mae Pool		
米ドル	1,808,551	2.50% due 01/01/47	2.4	1,717,237
米ドル	1,600,832	3.00% due 04/01/37	2.2	1,586,717
米ドル	587,583	3.00% due 06/01/43	0.8	577,393
米ドル	882,808	3.00% due 07/01/47	1.2	863,663
米ドル	1,976,686	3.50% due 01/01/46	2.8	1,983,469
米ドル	3,465,900	4.00% due 03/01/47	5.0	3,555,409
		Freddie Mac Gold Pool		
米ドル	2,515,396	3.00% due 11/01/46	3.4	2,463,521
米ドル	1,548,460	3.50% due 08/01/46	2.2	1,553,167
米ドル	2,039,333	3.50% due 11/01/46	2.9	2,045,535
		モーゲージ担保証券合計		16,346,111
		米国合計		65,372,360
		債券合計 (費用 71,975,547米ドル)		70,092,882
		投資有価証券合計 (費用 71,975,547米ドル)	98.1	70,092,882
		負債を超える現金およびその他の資産	1.9	1,382,988
		純資産	100.0	71,475,870
				(7,704,384,027円)

(1)2019年2月28日現在の変動金利 (Floating Rate)。

(2)144A証券 (1933年米国証券法の規則144Aに基づき登録を免除された証券。当該証券は、登録を免除された取引において、一般的に適格機関投資家に対して転売することができる。別途明記されない限り、当該証券は非流動的とはみなされない。)

(3)2019年2月28日現在の変動金利 (Variable Rate)。

(4)2019年2月28日現在のステップ金利。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ファンド・レベルの為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	450,000	2019年3月1日	米ドル	(4,067)	(25)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	600,000	2019年3月1日	米ドル	(5,423)	(33)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	1,700,000	2019年3月1日	米ドル	(15,364)	(93)
米ドル	Brown Brothers Harriman & Co.	617	2019年3月1日	日本円	(68,381)	3
						(148)

円（毎月）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	68,381	2019年3月26日	米ドル	(618)	(3)
日本円	Citibank NA	942,191,796	2019年3月26日	米ドル	(8,517,202)	(38,156)
米ドル	Citibank NA	96,828	2019年3月26日	日本円	(10,712,100)	427
						(37,732)

円（年2回）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Citibank NA	4,124,251,606	2019年3月26日	米ドル	(37,282,309)	(167,018)
米ドル	Citibank NA	413,067	2019年3月26日	日本円	(45,697,685)	1,820
						(165,198)

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
財務書類に対する注記
2019年2月28日に終了した年度

注1－組成

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、日興AMオブショア・ファンズのシリーズ・トラストであり、ケイマン諸島の法律に準拠し、2017年2月8日付の追補証書（以下「追補証書」といいます。）に従って設立されたオープン・エンド型のユニット・トラストです。日興AMオブショア・ファンズは、ケイマン諸島の法律に準拠し、2012年10月15日付のマスター信託証書（以下「マスター信託証書」といいます。）に従って設立されており、ミューチュアル・ファンド法（2009年改正）第4条第1項（a）に基づき、ケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」といいます。）から免許を交付されています。ファンドは、2017年3月30日に運用を開始しました。

ファンドの資産は、日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド（以下「管理会社」といいます。）により、日次単位で管理されています。管理会社は、投資顧問業務を日興アセットマネジメント株式会社（以下「投資顧問会社」といいます。）に委託しています。投資顧問会社は、投資顧問業務をダブルライン・キャピタル・エルビー（以下「副投資顧問会社」といいます。）に委託しています。ファンドの管理事務は、ニューヨーク州の法律に準拠して設立されたリミテッド・パートナーシップであるブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー（以下「保管会社」および「副管理事務代行会社」といいます。）に委託されています。

ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。通常の状況下において、ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券に投資し、積極的に政府機関証券および非政府機関証券等に配分します。

かかる投資には、米国政府、その関係機関、系列機関もしくは国策企業による保証付きの（もしくはこれらによる保証付きの担保権を担保とする）ものを含むあらゆる期間もしくは種類のモーゲージ担保証券、および購入時点でムーディーズからA a 3以上、S & PからAA-以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関（以下「NRSRO」といいます。）から同等の格付が付与された民間発行のモーゲージ担保証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券が含まれます。かかる投資には、とりわけ、米国政府モーゲージ・パススルー証券、不動産抵当担保証券、マルチクラス・パススルー証券および民間モーゲージ・パススルー証券も含まれます。

ファンドは、米国政府の関係機関が発行する債券、米国政府系もしくは民間部門の企業が発行する債券、負債証券およびその他の固定利付証券、またはその他の資産担保債券、ローン担保債券ならびに米国政府およびその関係機関、系列機関および国策企業の債券等の短期投資にも投資することがあります。

ファンドは、投資時点で無格付の債券またはS & PからBB+以下、ムーディーズからB a 1以下もしくはその他NRSROから同等の格付が付与された債券を含むあらゆる信用度の債券に投資することがあります。投資不適格の格付が付与された債券および固定利付証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券は、ハイイールド・ハイリスク債券に該当し、一般に「ジャンク債」として知られています。ファンドは、その純資産の3分の1を上限として、投資不適格の格付が付与されているかまたは投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付のジャンク債、銀行ローンおよび譲渡証券、ならびにハイイールド企業のクレジット・デフォルト・スワップに投資することがあります。

ファンドは、その純資産の一部をインバース・フローター債、インタレスト・オンリー証券およびプリンシパル・オンリー証券に投資することがあります。

追補証書およびマスター信託証書の規定に従い、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド（以下「受託会社」および「管理事務代行会社」といいます。）がファンドの受託会社として任命されています。

管理会社は、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社を代行協会員（以下「代行協会員」といいます。）に選任し、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社および株式会社SMBC信託銀行を日本における受益証券の販売会社（以下「販売会社」といいます。）に選任しました。

注2－重要な会計方針の概要

ファンドは、財務会計基準審議会（以下「FASB」といいます。）制定の会計基準コーディフィケーション（以下「ASC」といいます。）第946号における財務会計報告に関する指針に従う投資信託会社です。

見積りの使用

当財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「米国GAAP」といいます。）に基づいて作成されています。米国GAAPに基づいた財務書類の作成にあたり、ファンドの経営陣は、財務書類の日付現在の資産および負債の報告金額ならびに偶発資産および負債の開示、ならびに報告対象期間の収益および費用の報告金額に影響を与えるような見積りおよび仮定を行わなければなりません。実績額（公正価値で評価された投資対象の売却により実現した最終的な金額を含みます。）と見積額との間に差異が生じる場合があります、かかる差異は重大なものである可能性があります。

会計処理の前提

証券取引および契約に基づく取引は、取引日／契約日ベースで計上されます。受取利息は、適用ある源泉徴収税を控除した実効利回りベースで計上されます。利息費用およびその他の費用は、発生主義により計上されます。証券取引の実現損益は、売却または補償された有価証券の平均取得原価に基づいて計算されます。投資対象の評価額の変動は、運用計算書上、未実現評価益または評価損として計上されます。

投資対象の評価

当該債券およびその他の債務証券は、制限付有価証券を含めて（短期債は除きますが、上場株式等は含みます。）公正価値で評価され、公正価値は、その有価証券が通常取引される主たる市場における最終の売買価格（この価格は、価格決定業者（かかる業者を利用することは、投資顧問会社により承認されています。）の提供した評価額に基づくものです。）または売買がまったく行われなかった場合は、その有価証券のマーケット・メーカーであるブローカーが提供した、評価日における買呼値となります。満期日まで12ヶ月未満となったすべての債務証券は、原則として、満期日までの実効利回り累積/償却法により導かれた償却原価に、市場価格との比較に基づく調整を適宜加えた値を用いて、公正価値で評価されます。

米国GAAPに準拠した公正価値の測定および開示に関する当局の指針に従い、ファンドは、公正価値の測定に用いられる評価技法よりもインプットを優先させるヒエラルキーにより、投資対象の公正価値を開示します。かかる優先順位においては、同一の資産または負債に係る活発な市場における未調整相場価格に基づく評価額が最も優先され（レベル1測定）、当該評価のために重要かつ観測不能なインプットに基づく評価額は、最も下位の優先度（レベル3測定）となります。上記指針は、以下のとおり3つのレベルの公正価値ヒエラルキーを設定しています。

- ・レベル1－同一の投資対象に係る活発な市場であって測定日現在ファンドがアクセス可能なものにおける未調整相場価格を反映するインプット。
- ・レベル2－資産または負債に関する直接的または間接的に重要かつ観測可能な、相場価格以外のインプット（活発ではないとみなされる市場におけるインプットを含みます。）。
- ・レベル3－重要かつ観測不能なインプット。

様々な評価手法の適用にあたってインプットが使用され、インプットは、市場参加者が評価を決定するにあたり用いる広範な仮定（リスクに関する仮定を含みます。）を前提とします。インプットには価格情報、個別および広範囲の信用情報、流動性に係る統計、ならびにその他の要因が含まれます。ある金融商品の公正価値ヒエラルキーにおけるレベルは、当該公正価値測定において重要なインプットのレベルのうち最も下位のものに基づきます。しかしながら、何をもって「観測可能」とするかの決定に際しては、投資顧問会社による重要な判断が必要です。投資顧問会社は、観測可能なデータとは、容易に入手可能な市場情報であって、定期的に配信または更新され、信頼性がある検証可能であり、専有でなく、関連する市場に活発に関与している独立した情報源により提供されるものとみなします。当該ヒエラルキーにおける金融商品の分類は、当該金融商品の価格設定の透明性を基礎としており、投資顧問会社の認識する当該商品のリスクには必ずしも対応しません。

評価額が活発な市場の相場価格に基づいており、したがってレベル1に分類される投資対象には、活発に取引されている株式、一定の米国政府債券およびソブリン債ならびに一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。投資顧問会社は、ファンドが多額のポジションを保有し、売却により相場価格に影響を及ぼす可

能性が合理的に存在するような状況であっても、かかる金融商品の相場価格に調整を行わない見込みです。

活発ではないとみなされる市場において取引されるものの、市場相場価格、ディーラーの気配値、または観測可能なインプットにより支えられる代替的な価格形成情報源に基づいて評価される投資対象は、レベル2に分類されます。かかる分類には、投資適格債券、短期投資、および為替先渡し契約が含まれ、また一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券も含まれる場合があります。レベル2の投資対象には、活発な市場で取引されていないポジションおよび／または譲渡制限の付されたポジションが含まれるため、評価額は、流動性の欠如および／または非譲渡性（これらは通常、入手可能な市場情報に基づくものです。）を反映するよう調整される場合があります。

レベル3に分類される投資対象には、取引頻度の低さが見込まれることから、重要かつ観測不能なインプットが含まれます。レベル3の金融商品には、一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。これらの有価証券の観測可能な価格が入手可能ではない場合、ファンドは公正価値を測定するために評価技法を用います。

有価証券の評価に用いられるインプットまたは手法は、必ずしも当該有価証券への投資に伴うリスクを示すものではありません。

以下の表は、2019年2月28日現在の資産負債計算書に計上された金融商品を、内容別および評価ヒエラルキーのレベル別に示したものです。かかる金融商品の詳細な分類については、投資有価証券明細表に表示されています。当期中、レベル間の移動はありませんでした。

資産の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2019年2月28日現在)
債券	—	70,092,882	—	70,092,882
為替先渡し契約	—	2,250	—	2,250
合計	—	70,095,132	—	70,095,132

負債の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2019年2月28日現在)
為替先渡し契約	—	205,328	—	205,328
合計	—	205,328	—	205,328

外貨換算

米ドル（以下「米ドル」または「機能通貨」といいます。）以外の通貨で保有される資産および負債は、財務書類の日付現在の実勢為替レートで機能通貨に換算されます。収益および費用は、当該収益または費用が発生した日現在の実勢為替レートで換算されます。外国為替取引により生じた実現損益および未実現損益は、当該取引の発生した期間における運用計算書に含まれます。

ファンドでは、投資対象に係る為替レートの変化に起因して生じた実績部分を、保有する有価証券の市場価格の変化により生じた変動と区別しません。かかる変動は、投資対象に係る実現純損益および未実現純損益に含まれます。

所得税

ケイマン諸島の現行法上、ファンドに課せられる所得税、源泉徴収税、キャピタル・ゲイン税またはその他の税金は存在しません。ケイマン諸島以外の一定の法域において、ファンドが受け取る配当および利息に対し、外国の源泉徴収税を課せられる場合があります。かかる法域において、ファンドに由来するキャピタル・ゲインは通常、外国の所得税または源泉徴収税を免除されることとなります。ファンドは、いかなる法域においても所得税を課せられることのないように事業を営む意向です。したがって、財務書類上、所得税引当金は設定されたことはありません。受益者は、その個別の事情に応じて、ファンドの課税基準所得の持分相当分に対し、課税されることがあります。

ファンドは、税務ポジションの不確実性に係る会計処理および開示に関する当局の指針（FASB制定のASC第740

号)に従います。かかる指針により、管理会社は、ファンドの税務ポジションが、適用ある税務当局の審査の結果、認められる可能性が認められない可能性を上回るかどうか、判断しなければなりません。かかる判断には、当該ポジションの技術的利点に基づき、関連する不服申し立てまたは訴訟手続を決議することも含まれます。認定の最低基準を満たすであろう税務ポジションに関しては、財務書類上に認識される税務ベネフィットは、関連する税務当局との最終的な解決を経て実現される最大ベネフィットの可能性が50%を上回ることにより縮小します。管理会社は、この当局指針に基づく財務書類に対する影響は、ごくわずかまたはゼロであると判断しました。

為替先渡し契約

ファンドは、米ドル以外の通貨建ての投資対象の全部もしくは一部に係る為替リスクに対するヘッジまたは効率的なポートフォリオ管理を目的として、為替先渡し契約を締結することがあります。為替先渡し契約を締結する場合、ファンドは、確定金額の外貨を合意済みの価格により合意済みの将来の期日に受け取ることもまたは引き渡すことに合意します。こうした契約では、日々評価が行われ、契約上のファンドの純持分（該当する契約に係る未実現評価益／（評価損）を表し、契約締結日現在の先渡し為替レートと報告日現在の先渡し為替レートとの差により測定されます。）は、資産負債計算書に計上されます。実現損益および未実現損益は、運用計算書に計上されます。

こうした金融商品には、資産負債計算書に認識される金額を超える市場リスクもしくは信用リスクまたはその両方のリスクが伴います。リスクは、カウンターパーティが契約条件を履行できなくなる可能性から生じ、また、通貨の価値、有価証券の評価額および金利の変動から生じます。クラス・レベルのヘッジに加えて、ファンドには当期中、為替先渡し契約15件（その平均想定元本は36,312米ドル、満期日までの平均残存期間は10日間です。）により1,842米ドルの実現利益がありました。ファンドには当期中、円（毎月）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約44件（その平均想定元本は5,209,458米ドル、満期日までの平均残存期間は24日間です。）により670,764米ドルの実現純損失がありました。また、ファンドには当期中、円（年2回）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約42件（その平均想定元本は21,537,002米ドル、満期日までの平均残存期間は25日間です。）により2,593,612米ドルの実現損失がありました。

現金および外貨

現金および外貨は、ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コーの保有するすべての通貨ならびにその他の金融機関への翌日物預金および短期預金により構成されます。

注3－受益証券

ファンドの純資産は、円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券に分類されます。受益証券は、円建ておよび米ドル建てです。円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券は、以下に該当しない者、法人または主体のような適格投資家によって入手可能です。（i）米国の市民もしくは居住者、米国に設立されたもしくは存続するパートナーシップまたは米国の法律に準拠して設立されたもしくは存続する法人、トラストもしくはその他の主体、（ii）ケイマン諸島に居住するもしくは住所を置く者もしくは主体（慈善信託もしくは団体またはケイマン諸島の特例会社もしくは非居住会社を除きます。）、（iii）適用法に違反することなく受益証券の申込みもしくは保有を行うことができない者、または（iv）上記（i）から（iii）に規定される者、法人もしくは主体の保管者、名義人もしくは受託者。

管理会社は、受益者に対する事前の通知または受益者の書面による同意なしに、ファンドの一または複数のクラスの受益証券の発行を決定することができます。

円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券に帰属するすべての純資産は、2種類の受益者に保有されます。

(単位：米ドル)

	円 (毎月) クラス	円 (年2回) クラス	米ドル (毎月) クラス	米ドル (年2回) クラス	ファンド 合計
2018年2月28日現在の残高	12,368,929	43,574,453	8,686,382	30,965,492	95,595,256
期中の申込み	1,138,155	113,491	608,589	1,329,074	3,189,309
期中の買戻し	(4,439,202)	(4,481,341)	(6,502,899)	(9,209,212)	(24,632,654)
分配金	(120,382)	(333,450)	(125,331)	(340,121)	(919,284)
運用による純資産の純増加／(減少)	(520,564)	(1,938,152)	95,824	606,135	(1,756,757)
2019年2月28日現在の純資産	8,426,936	36,935,001	2,762,565	23,351,368	71,475,870
2018年2月28日現在の発行済受益証券 口数	135,405口	475,189口	879,804口	3,117,938口	4,608,336口
期中に発行された受益証券	13,275口	1,246口	61,776口	134,461口	210,759口
期中に買い戻された受益証券	(50,556)口	(50,716)口	(661,560)口	(929,636)口	(1,692,468)口
2019年2月28日現在の発行済受益証券 口数	98,124口	425,719口	280,020口	2,322,763口	3,126,627口
2019年2月28日現在の受益証券1口当 たり純資産価格	85.88	86.76	9.87	10.05	

受益証券の申込み

円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10,000円の当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について1口以上1口単位です。

米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10.00米ドルの当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について10口以上1口単位です。

管理会社は随時、その単独の裁量により上記記載の最低当初申込口数(金額)および最低追加申込口数(金額)を放棄または変更することができます。

受益証券の買戻し

ファンドは、負債と株主資本の区別に関する当局の指針に従って買戻しを認識します。買戻しは、日本円、米ドルまたは受益証券で表示されるかを問わず、買戻通知で要求される米ドル、日本円および受益証券の額のそれぞれが確定した時点(一般的に要求の性質により通知の受領時または会計年度末日のいずれかにおいて起きる可能性があります。)で負債として認識されます。その結果、期末以降に支払われた買戻額は、期末の純資産に基づきますが、2019年2月28日現在に支払われる買戻額として反映されています。2019年2月28日現在において、資産負債計算書における買戻済受益証券に係る未払金に含まれている未払買戻額はありませんでした。

受益者による受益証券の買戻し

受益証券は、受益者の選択により、各買戻日に買い戻すことができます。

買い戻しを希望する受益者は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後3時(東京時間)までに販売会社がこれを受領できるように、販売会社に送付しなければなりません。販売会社は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後6時(東京時間)または副管理事務代行会社が特定の場合に決定するその他の時間までに、副管理事務代行会社に送付します。

当該買戻通知書が関連する時間までに副管理事務代行会社により受領されていない場合、買戻通知書は、買戻通知書が受領された直後の買戻日まで持ち越され、受益証券は当該買戻日において適用される当該買戻日に関連する買戻価格で買い戻されます。

一旦提出された場合、買戻通知書を取り消すことはできません。

強制買戻し

受託会社または管理会社が、ファンドのクラスの受益証券がかかるファンドにとって適格投資家でない者に

よりもしくはかかる者のために保有されており、またはその保有によりトラストもしくはファンドが登録義務を負い、税金を課されもしくはいずれかの法域の法律に違反することになると判断した場合、または受託会社もしくは管理会社が、かかる受益証券の申込みもしくは購入の資金をまかなうために使用された資金源の適法性を疑う理由を有する場合、または理由の如何にかかわらず（受託会社または管理会社が受益者に理由を開示しないことができます。）受託会社または管理会社がその絶対的な裁量により、関連するクラスの受益者またはファンド全体の受益者の利益を考慮し、適切と考えると判断した場合、管理会社は、受託会社と協議の上、その保有者に対して、かかる受益証券を10日以内に売却し（「受益証券の譲渡」に定める規定に従います。）、かかる売却の証拠を受託会社および管理会社に提供するように命令することができ、上記が満たされない場合、管理会社はかかる受益証券を買い戻すことができます。

ファンドの終了

終了により、管理会社はファンドのすべての資産を換金し、適切に支払われるべきすべての負債の適切な引当金および終了に関する費用の留保準備金の支払いまたは留保後、受託会社は当該換金の手取金を受益者にファンドの終了日現在のファンドにおける各持分に応じて按分して分配するものとします。

受益者に対する分配

管理会社は、その単独の裁量により、2017年9月から随時分配を宣言することができます。分配は、各分配基準日に宣言され、各分配落ち日に計算されます。分配期間とは、直前の分配基準日の翌暦日に開始し、分配基準日（同日を含みます。）に終了する期間をいいます。分配金は、関連する分配日に支払われます。ただし、関連する分配期間の関連するクラスの受益証券について宣言されたかかる分配金（もしあれば）は、ファンドの収益、実現／未実現のキャピタル・ゲインおよび管理会社が決定する当該クラスの受益証券に帰属する分配可能なファンドの資金から支払われます。

受益者に対する分配の宣言により、受益証券1口当たりのクラス・レベルの純資産価格は、相当する受益者1人当たりのクラス・レベルの受益証券口数に影響を与えることなく下落します。これにより、ファンドに対する受益者の投資全体が減少します。さらに、事業成績に起因するファンドの純資産の純増を超える期間中の分配により、分配の一部が資本収益となります。

分配金（もしあれば）の額は、管理会社の単独の裁量により決定され、各（またはいずれかの）分配期間において分配が行われるという表明または保証はなされていません。

資本

受益証券1口当たり純資産価格は、各取引日（各評価日またはファンドに関して管理会社が随時決定することのできるその他の日）につき、ファンドの資産および負債（ファンドの発生した報酬および費用を含みます。）の差額を発行済受益証券口数で除して、計算されます。

信託証書には、ファンドにおける発行予定の受益証券口数は、管理会社の決定どおりに制限がないものとし、無額面であるものとする旨が定められています。

注4ーデリバティブ金融商品

ASC第815-10-50号により、デリバティブ商品およびヘッジ活動について開示がなされなければなりません。それにより、ファンドは、a) 事業体がデリバティブ商品を利用する方法および理由、b) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように計上されているか、ならびにc) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように事業体の財務状態、財務業績およびキャッシュ・フローに影響を与えるかについて開示することが求められています。

ファンドは、各商品の主要なリスク・エクスポージャーを為替リスクとして、主にヘッジ目的で、先渡しデリバティブ商品を取引しています。ファンドが保有する為替先渡し契約は、会計処理上ASC第815号の要件に従い、ヘッジとはみなされません。このようなデリバティブ商品の公正価値は、資産負債計算書に実現利益／（損失）として反映された公正価値の変動と共に計上されるか、またはデリバティブに係る未実現評価益／（評価損）純変動として運用計算書上に計上されます（注2）。

ファンドは、カウンターパーティ・リスクを軽減するためにカウンターパーティと国際スワップ・デリバティブ協会マスター契約（以下「ISDAマスター契約」といいます。）を締結することができます。ISDAマスター契約

は、以後のすべてのデリバティブ取引に関する双務的条件を含み、一般的にファンドおよびそのカウンターパーティで交渉されます。ISDAマスター契約により、信用事由または不履行が起こった場合に、カウンターパーティに対して支払うべき金額またはカウンターパーティから受け取るべき金額すべてをネットिंगして一括でネット決済することができます。

2019年2月28日現在、ファンドは、マスター・ネットング契約（以下「MNA」といいます。）に基づき相殺可能な金額およびファンドから受領した担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ資産取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 資産	相殺可能な デリバティブ	受領した 非現金担保	受領した 現金担保	デリバティブ 資産純額 ⁽¹⁾
Brown Brothers Harriman & Co.	3	(3)	—	—	—
Citibank NA	2,247	(2,247)	—	—	—
合計	2,250	(2,250)	—	—	—

2019年2月28日現在、ファンドは、MNAに基づき相殺可能な金額およびファンドにより供された担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ負債取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 負債	相殺可能な デリバティブ	供された 非現金担保	供された 現金担保	デリバティブ 負債純額 ⁽¹⁾
Brown Brothers Harriman & Co.	154	(3)	—	—	151
Citibank NA	205,174	(2,247)	—	—	202,927
合計	205,328	(2,250)	—	—	203,078

(1) 純額は、債務不履行事由の発生時におけるカウンターパーティによる債権／債務純額と同額です。

2019年2月28日現在、ファンドは、以下のデリバティブ取引を行っております。

(単位：米ドル)

ヘッジ商品として 計上されないデリバティブ	資産デリバティブ		負債デリバティブ	
	資産負債計算書 の発生項目	公正価値	資産負債計算書 の発生項目	公正価値
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る未実現 評価益	2,250	為替先渡し契約 に係る未実現 評価損	(205,328)

2019年2月28日に終了した年度の運用計算書におけるデリバティブ商品の影響額は以下のとおりです。

(単位：米ドル)

ヘッジ商品として 計上されない デリバティブ	デリバティブに係る 利益または(損失)の 発生項目	デリバティブに係る 実現利益または (損失)	デリバティブに係る 未実現評価益または (評価損)の変動
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る実現純損失、 為替先渡し契約 に係る未実現評価益/ (評価損)の変動	(3,262,534)	(236,081)

注5－管理報酬

管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する合計年率最大0.68%（管理会社報酬として年率0.03%、投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%ならびに副投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%）の管理報酬を毎月後払いにて受領することができます。また、管理会社は、ファンドの資産から、マスター信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有します。2019年2月28日に終了した年度において、管理会社は543,085米ドル（2019年2月28日現在、37,770米ドルが未払い）の報酬を得ました。

管理会社は、自身の報酬から投資顧問会社の報酬を支払います。投資顧問会社は、副投資顧問会社および投資顧問会社の受任者または投資顧問会社がファンドに関してその職務を遂行するために任命するその他の関係者の報酬を支払う責任を負います。

注6－保管会社および副管理事務代行会社報酬

ファンドは、保管会社および副管理事務代行会社との間に保管および会計に関する契約を締結しており、これにより保管会社は、資産合計および取引額に基づき毎月計算され、支払われる報酬を受領します。

保管会社および副管理事務代行会社は、ファンドの資産から、各評価日時点の純資産価格を基に下記の年率で計算される副管理事務代行報酬等（名義書換事務代行報酬を含みます。）を受領することができます。

0.07%	2.5億米ドル以下の部分
0.06%	2.5億米ドル超5億米ドル以下の部分
0.05%	5億米ドル超の部分

当該副管理事務代行報酬等は、年間最低報酬を60,000米ドルとし、毎月後払いされます。また、副管理事務代行会社は、ファンドの資産から、ヘッジを含む為替サービスに係る報酬として当該クラスの純資産価額に対する年率0.05%（ただし、年間最低報酬を50,000米ドルとします。）を受領する権利を有します。さらに、保管会社および副管理事務代行会社は、通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。保管会社および副管理事務代行会社が支払った実費についても全額ファンドの負担となります。2019年2月28日に終了した年度において、保管会社は147,064米ドル（2019年2月28日現在、24,513米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注7－受託会社報酬

受託会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.015%の合計報酬（ただし、年間最低報酬を15,000米ドルとします。）を各四半期に後払いにて受領することができます。2019年2月28日に終了した年度において、受託会社は15,001米ドル（2019年2月28日現在、3,805米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注8－代行協会員報酬

代行協会員は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.02%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2019年2月28日に終了した年度において、代行協会員は15,973米ドル（2019年2月28日現在、2,356米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注9－販売会社報酬

販売会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.60%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2019年2月28日に終了した年度において、販売会社は479,192米ドル（2019年2月28日現在、70,297米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注10－その他の報酬および経費

ファンドの設立および受益証券の募集ならびにトラストの設立に関連する経費および費用（要求される目論見書または説明書類の作成および印刷に係る経費および費用を含みます。）は、設立時には約140,000米ドルを見

込んでいました。かかる経費および費用は、受託会社が他の方法を適用すべきと判断しない限り、ファンドの最初の5計算期間内に償却される予定です。管理事務代行会社はFATCA/CRSのコンプライアンス業務として年1,500米ドルを受領します。

注11－財務リスクマネジメント

ファンドの活動は、市場リスク（価格リスク、金利リスクおよび為替リスクを含みます。）、信用リスクおよび流動性リスクといった多様な財務リスクにさらされています。

市場リスク

すべての投資には、元本が減少するリスクがあります。投資顧問会社は、有価証券およびその他の金融商品の慎重な選択により、かかるリスクを緩和させます。

ファンドの投資管理プロセスは、注1に記載されています。ファンドが、中長期での値上がり益および収益の実現という目的を達成することができるかどうかは、主に、住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券への投資の結果にかかっています。

ファンドの投資の価値は、多数の要因（より幅広い経済の変化、金融市場および通貨市場、外国為替レート、金利の動向ならびに債券発行者の信用格付を含みますが、これらに限られません。）の影響を受けます。ファンドは、その資産負債計算書に反映される金額を上回る市場リスクを様々な程度で有する先渡し契約を締結します。かかる契約の契約金額は、これらの金融商品へのファンドの投資の度合いを表します。これらの金融商品の基礎となる外国為替レートの変動によっては、かかる契約に関連する市場リスクが生じることがあります。

その他の市場リスクおよび信用リスクには、かかる契約の市場が非流動的である可能性、かかる契約の価値の変動が原通貨の価値の変動と直接関連しない可能性、または先物契約の相手方が、当該契約の条件に従った義務の履行を怠る可能性が含まれます。ファンドの、未決済の先物契約、先渡し契約、スワップ契約およびオプション契約の相手方の不履行に起因して損失を負うエクスポージャーは、かかる金融商品に内在する未実現評価益に限定されており、これは、資産負債計算書に計上されています。

資産担保証券への投資リスク

資産担保証券の原債務における借り手が不履行に陥る可能性があり、また、金利下降期においては資産担保証券が繰上償還または期限前返済されることがあり、この結果ファンドが手取金をより低い金利で別の投資対象に再投資しなければならなくなる可能性があるリスクをいいます。また、ファンドが投資する有価証券の原担保の価値の減損（例えばローンの不払いに起因するもの）により当該有価証券の価値が下落するリスクをいいます。

リスクの集中

ファンドはその主たる投資戦略に従い、米国の機関が発行した債券に主に投資しています。それらの有価証券は限られた数の政府機関により発行されているため、それら機関の実際のまたは潜在的な混乱はファンドに対するリスクとなり得ます。連邦政府抵当金庫（ジニーメイ）保証付のものと類似したモーゲージ担保証券の他の政府出資の発行体である連邦住宅抵当公庫（ファニーメイ）および連邦住宅金融抵当金庫（フレディマック）は2007年 - 2008年の住宅ローン危機の際にかかる混乱を経験し、当時は連邦による公的管理下に置かれました。ジニーメイの有価証券は、ファニーメイおよびフレディマックのものとは異なり、米国政府の完全な信頼と信用によって担保されており、米国政府債券のリスクにさらされています。他の発行者と同様に、米国政府の財政状態または信用格付の変化は、ファンドが保有する米国機関の有価証券の価値減少の要因となり得ます。

モーゲージ担保証券のリスク

モーゲージ担保証券は住宅ローン債務の「プール」による利益を対象とするものであり、信用リスク、金利リスク、期限前返済リスクおよび償還延期リスクにさらされています。モーゲージ担保証券は金利変動に対し他の債券とは異なる反応を示し、モーゲージ担保証券の価格は厳しい経済状態および市場環境を反映することがあります。金利のわずかな変動（増減共に）が迅速かつ著しく特定のモーゲージ担保証券の価値を減少させることがあります。また、取引の相手方の債務不履行または破産によりファンドが損失を被る可能性があります。

モーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券のリスク

特定のファンドは、直接もしくは間接に不動産ローンへのパーティシペーションを表章するか、または不動産ローンにより担保され、これから支払いを受けるモーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券に投資することがあります。モーゲージ関連証券は、住宅モーゲージローンまたは商業モーゲージローン（貯蓄機関および貸付機関、抵当銀行、商業銀行ならびにその他により組成されたモーゲージローンを含みます。）のプールを源泉として発行されます。これらの証券では、利息および元本の両方から構成される支払いが毎月行われます。利息は、固定金利または変動金利により決定される可能性があります。先順位抵当に関する期限前返済率は、モーゲージ関連証券の価格およびボラティリティに影響を及ぼし、購入時点で予測された証券の実効デュレーションに比べて、その短期化または長期化をもたらす可能性があります。特定のモーゲージ関連証券の元本および利息の適時支払いは、米国政府の完全な信頼と信用により保証されています。非政府系の発行体（政府出資の企業を含みます。）が作り出し、保証するプールは、様々な形態の保険または保証による支援を受ける可能性があります。民間の保険会社または保証人が保険契約または保証契約に基づき債務を弁済できるとする保証はありません。商業モーゲージローンにより担保されたモーゲージ関連証券への投資のリスクの多くは、不動産市場に関する現地の景気およびその他の経済情勢による影響、テナントのリース支払能力、また不動産のテナントを引き付け、引き留める能力を反映します。

信用リスク

信用リスクは、相手方または債券発行者が、ファンドに対する条件に従った義務の履行を怠った場合に、ファンドが負う可能性のある損失を表します。市場で取引される契約の場合、取引所が個別の取引の相手方として行為するため、個別のポジションの相手方との間の受渡しのリスクを負います。ファンドの経営陣は、未決済のデリバティブ契約に関連する信用リスクがファンドの財政状態に重大な悪影響を与えるとは考えていません。

管理会社は、保管会社を監視し、当該会社が適切な保管会社であると信じていますが、当該会社またはファンドが随時使用する保管会社が支払不能に陥り、その結果ファンドが損失を被らないという保証はありません。

米国破産法および1970年証券投資家保護法の両方が、機関の破綻、支払不能または清算時の顧客の保護を定めていますが、ファンドの資産を保管する機関が破綻した場合に、一定期間資産を使用できないか、その資産を最終的に全額回復することができないか、またはその両方により、ファンドが損失を被ることがないという確証はありません。ファンドのすべての現金が一つの機関で保管されているため、かかる損失は、重大なものになり、また、ファンドの投資目的を実現する能力を著しく損なう可能性があります。ファンドは、かかる機関が未払金を返済する義務を履行できない可能性がある限り、信用リスクを負います。

流動性リスク

投資家は、受益証券の価値が上昇することもあれば下落することもあることにご留意ください。ファンドへの投資は一定のリスクを伴います。また、ファンドの投資目的が実現するという保証はありません。

ファンドは、日々、その受益証券の買戻しを求められる可能性があります。経営陣は、事業運営に必要な当面のおよび予測できる資金ならびに、必要な場合、買戻しに充てるためおよびより小規模な金額での取引を適切に反映する市場ポジションを実現するための流動性を十分に有していると信じています。ファンドがその義務を履行する能力を確実に有するよう、経営陣はかかる持高を継続的に監視しています。

為替リスク

ファンドは、米ドル以外の通貨、すなわち機能通貨建ての金融資産および非金融資産を保有し、かかる金融負債および非金融負債を負っています。したがって、ファンドは、他通貨建ての資産および負債の価値が為替レートの変動により変動するため、為替リスクにさらされています。ファンドは、為替リスクへのエクスポージャーを制限するために、随時為替ヘッジ取引を実施する可能性があります。

投資顧問会社は、ファンドの通貨エクスポージャーを日々監視しています。

注12—契約義務および偶発債務

通常業務において、受託会社はファンドに代わって、様々な表明保証を含む契約を締結することができ、それらは一般補償を規定しています。一般補償は、かかる表明保証が真実でないという範囲において適用されるだけでなく、ファンドの管理事務代行会社、監査役または投資顧問会社といったファンドについて実施されたサービ

スに関する第三者からの要求についても補償され得ます。かかる取決めに基づく受託会社の最大のエクスポージャーについては、受託者に対してなされる未だ発生していない将来の要求の範囲においてのみエクスポージャーが発生することから、把握することができません。しかしながら、経験に基づき、受託会社は、損失リスクの隔離を図っています。

注13—後発事象

経営陣は、2019年6月28日（財務書類の発表日）までの後発事象のレビューを行いました。

2019年3月1日から2019年6月26日までの期間において、円（毎月）クラスについて194,527米ドル、円（年2回）クラスについて537,946米ドル、米ドル（毎月）クラスについて5,756米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて527,787米ドルの申込みがありました。

2019年3月1日から2019年6月26日までの期間において、円（毎月）クラスについて933,245米ドル、円（年2回）クラスについて449,246米ドル、米ドル（毎月）クラスについて0米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて2,784,165米ドルの買戻しがありました。

また、円（毎月）クラスについて33,003米ドル、円（年2回）クラスについて151,881米ドル、米ドル（毎月）クラスについて22,419米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて138,459米ドルの分配がありました。

その他ファンドに関して報告する重要な事項はありません。

IV. お知らせ

該当事項はありません。